本年11月1日　新潟商工会議所の役員・議員の改選です！

当所の役員及び議員は、いずれも今年10月31日をもって3年間の任期が満了となります。このため、これから新しい役員・議員の選任に向けた手続を行っていくことになります。

今回の役員・議員改選についてお知らせします。

◆議員改選とは

議員の任期は3年で、現議員は本年10月末日で任期満了となり、8～10月にかけて、定められた日程に沿って新議員が選出されます。

詳しい日程は別記の日程をご覧ください。

◆議員とは

会員の中から選任され、当所の最高議決機関である議員総会の構成メンバーとして新潟商工会議所の事業運営に参画していただきます。

地域総合経済団体として商工業の振興と地域社会の発展を図る当新潟商工会議所の議員は地域経済の代表的存在と言えます。

◆議員の区分とは

議員は、多数の商工業者からの意見が反映できるように様々な業種からバランスの取れた構成となるように1号議員、2号議員、3号議員の3区分があります。

【議員】

1号議員（定数70名）	会員のうちから選挙によって選ばれる議員です。なお、立候補者が定数を超えないときは無投票当選となります。
2号議員（定数49名）	会員が所属する業種別部会（8部会）から選任される議員です。部会毎の議員割当数は、部会の会員数及び会費額を勘案して決定され、議員選出のための部会を開催し選任されます。
3号議員（定数21名）	会頭が常議員会の同意を得て会員の中から選任します。

各号の議員は、選挙・選任方法が異なるだけで、議員としての権利や義務に差はありません。

◆役員の選任

会頭、副会頭、専務理事、常議員、監事は11月1日に開催される臨時議員総会で選任されます。

【役員】

会頭（1名）	議員総会において会員のうちから選任
副会頭（4名）	議員総会の同意を得て会頭が会員のうちから選任
専務理事（1名）	議員総会の同意を得て会頭が選任
常議員（46名）	議員総会において議員のうちから選任
監事（3名）	議員総会において会員のうちから選任

平成28年度　新潟商工会議所議員選挙・選任日程

＜1号議員：70名＞

内容	期日
選挙人名簿閲覧期間	8/25(木)～9/3(土)
選挙期日告示	9/11(日)
立候補受付期間	9/12(月)～10/7(金)
立候補届出締切	10/7(金)
選挙期日	10/12(水)

＜2号議員：49名＞

内容	期日
常議員会で2号議員部会別割当数決定	9/26(月)
2号議員を各部会で選任	9/26(月)～10/11(火)

＜3号議員：21名＞

内容	期日
常議員会で3号議員選任	10/17(月)

経営者のお悩みに!
"プロの解決力"で応えます!
【経営改善、相続、労務、債権回収、クレームetc】
弁護士法人
新潟第一法律事務所
Niigata Daiichi Law Office
新潟県弁護士会所属
ご相談の受付は 0120-15-4640 まで
新潟第一　弁護士　検索

ご存じですか？
会社の株を後継者に一括で渡しても
✓ 社長を辞めなくても良い
✓ 贈与税がかからない
✓ 後戻りができる
新しい 方法を。詳しくは、
新潟市東区中島 2-1-31
電話　025-384-0306
自社株信託.com　検索

川嵜　一夫
新潟県司法書士会所属

佐渡世界遺産登録推進と観光振興に向け佐渡市等を訪問

福田会頭と政策委員会の正副委員長は7月7日、佐渡市と佐渡観光協会、佐渡連合商工会を訪れ、政策委員会が取り纏めた「新たな観光に関する提言書」を手渡すとともに、今後の観光振興等に向けた意見交換を行いました。

佐渡市では、懇談に先立ち、当所の佐渡金銀山世界遺産登録推進事業（PRマグネットステッカーの販売）を通じて募った佐渡市世界遺産推進基金への寄付金の贈呈式が執り行われ、目録を受け取った三浦基裕市長からは、「大変に有り難い。佐渡金銀山の保全に向けて有効に使わせていただく」との感謝の言葉が述べられました。

三浦市長に提言書を手渡す福田会頭と政策委員会正副委員長

佐渡連合商工会との懇談会

また、佐渡観光協会では、政策委員会の曽山稔委員長から木村英太郎理事長に提言書を手渡し、新潟市域版DMOの構築に向けた理解と協力を求めたほか、佐渡と新潟の連携に基づく観光振興の必要性を確認し合いました。

さらに、佐渡連合商工会（事務局：畑野商工会）との懇談会では、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた取り組みについて商工会側からは、「佐渡を挙げての一体となった盛り上がりにつながるよう、今後、さらに積極的な取り組みが必要である」と前置きした上で、「世界遺産になろうとなるまいと、佐渡地域にとって観光振興や地域の活性化は喫緊の課題である。今回の懇談を契機に、商工会議所との連携を深めて情報交換をおこなっていきたい」との意気込みが語られました。

佐渡金銀山の世界遺産「候補」見送られる ～来年再挑戦！～

7月25日に開かれた国の文化審議会において、平成30年の世界遺産登録を目指す国内候補として、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」（長崎、熊本）が選ばれ、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」は候補推薦に至りませんでした。

当所では、平成25年に「登録実現に関する決議」を行って以降、先述の佐渡市訪問などを含め、様々な啓発活動を展開しているだけに残念な結果となりました。

今回の結果を受け福田会頭は、「今回の国内推薦が見送られたことを誠に残念に思う。ただし、佐渡金銀山の価値が認められなかったわけではないので、引き続き、佐渡側との連携を図り、官民一体となった取り組みを今以上強力に進め、次回の国内推薦を目指したい」とのコメントを発表しました。

新規高等学校卒業予定者企業説明会を開催

新潟市雇用促進協議会（当所・新潟市・ハローワーク新潟・新潟市内の企業291社で構成）は、7月13日に朱鷺メッセを会場に、来年春に高校を卒業する予定の生徒を対象とした企業説明会を開催しました。

当日は、男女合わせて約1500人もの高校生が来場し、下越地区ハローワーク管内を中心とした県内参加企業107社のブースを精力的に廻り、採用担当者の説明を真剣に聞き入っていました。

なお、正式な応募は9月5日から開始され、採用選考は9月16日以降となります。1人でも多くの高校生が地元企業に就職できるよう各機関が連携し、就職支援に取り組んでいます。求人等のお問合せにつきましては、ハローワーク新潟若者しごと館学卒部門（TEL 025-240-4510）までご連絡ください。

企業説明会には多くの高校生が参加
（会場：朱鷺メッセ展示ホール）